

## つくば市民白書 2012 実行委員会 第 5 回会合まとめ

日時：2010 年 11 月 21 日(日)10:00-12:45

場所：春日公民館、会議室 2

出席者：河村、山本、寺門、安田、矢澤、原田

議題：

(1) 報告(経過、勉強会)

(2) 協議

(3) その他

### (1) 報告

#### ①経過報告

白書実行委員会の活動は特になかったが、公民館学習会(11.20 市民の会)、茨城自治体セミナー(11.20)、つくば田園居住シンポジウム 11.20)が開かれた。

#### ②勉強会

山本、河村の両氏より公民館問題学習会の報告がなされた。公民館は戦後、社会教育の観点から地域住民に人権としての教育権学習権を保証するものとして設置されたが、1990 年生涯学習振興法以降事業として見なされるようになり、行政の経費削減とセットになって質が疎かになっている。つくばでは 12 月議会に地域交流センター化が出されることになっている。

### (2) 協議

白書 2012 の構成について 2008 年版の構成を下敷きに課題について協議を行い、とりあえずの担当者を割り振った。次回会合でたたき台を出して詳細を詰めることになった。

#### ①行政と財政(亀山、野口)

すでに亀山氏が財政問題にとりくんでおり、白書としての課題、構成を整理してもらう。野口氏には自治基本条例や議会運営について課題を出してもらう。

#### ②医療と福祉(担当未定)

重要な問題だが、担当者は未定である。介護施設を取り上げて欲しいとの意見があった。

#### ③教育と文化(寺門)

将来の生徒減から小、中、高で統廃合、一貫校などが計画されているが、ひずみがあるのではないかと。つくば市は教育日本一をうたっているが、ついていけない生徒達の問題、養護学校へのしわ寄せなどが起こっている。塾が多く生徒のストレスが大きくなっている。保育所と幼稚園の統合の問題などが出された。

#### ④まちづくり(河村)

とくに交通(公共バス)の問題、自転車道路の問題が提起された。旧市街地の衰退をどうするのか、活性化の試みなど報告して欲しい、ゴミ問題はどうなっているのかなどの意見があった。

#### ⑤環境(矢澤)

3e エコシティ事業などつくば市の行政施策を調べる必要がある。

#### ⑥産業と観光(担当未定)

前回農業が多かったが、工業、商業も調べる必要がある。観光は町おこしと関連して執筆者は見つかるだろう。

⑦科学技術（担当未定）

科学技術都市として有名だが、地域住民との関連はどうなのか。インフラが老朽化してきているが大丈夫か。

（３）その他

つくば市主催で自治基本条例に関するワークショップが開かれます。

11月23日（火）13:30-15:30

つくば市役所 2階 防災会議室

定員 80名 \* 参加費無料

参加資格 つくば市在住・在勤・在学・在活動

※駐車場は市役所駐車場をご利用ください（参加者無料）

（４）次回

12月25日（土）10:00-13:00

並木公民館 小会議室2